



2023年7月18日

各位

東京都新宿区西新宿3丁目20番2号
株式会社クロス・マーケティンググループ
代表取締役社長兼CEO 五十嵐 幹
(コード番号：3675 東証プライム市場)
問合せ先 取締役CFO 小野塚 浩二
(TEL. 03-6859-2259)

サステナビリティ基本方針の策定およびマテリアリティ（重要課題）特定に関するお知らせ

当社は、2023年7月18日開催の取締役会において、サステナビリティ基本方針の策定およびマテリアリティ（重要課題）を決議しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. サステナビリティ基本方針

私たちクロス・マーケティンググループは、企業理念「未来をつくろう Discover Something New.」、およびビジョン「やればいいじゃん！ Just go for it!」を掲げ、当社グループの事業活動を通じて、持続可能な社会の実現に向けた課題の解決に貢献してまいります。

また、私たちは国際連合が採択した持続可能な開発目標（SDGs）の趣旨に賛同しています。私たちの取り組みが17のゴール達成の一助となるよう、グループ全体でサステナビリティ活動を推進してまいります。

2. マテリアリティ（重要課題）

サステナビリティ基本方針に基づき、当社グループ及びステークホルダーにとって重要度の高い対応すべき課題を、ESGおよび当社ビジネスの観点から総合的に評価し、中長期的な企業価値の向上に向け、特に優先して取り組むべきテーマとして8つの重要課題（マテリアリティ）を特定いたしました。

カテゴリー	マテリアリティ（重要課題）	関係する主なSDGs
環境 Environment	・気候変動への対応をはじめとした広範な地球環境の保全	 
社会 Social	・人的資本の充実 ・多様性、公平性、包摂性(DE&I)の向上 ・産学官/幅広いパートナーとの連携による社会貢献活動の推進	  
ガバナンス Governance	・コーポレートガバナンス機能、内部管理体制の充実化 ・リスクマネジメント、情報セキュリティ、プライバシー保護の更なる強化 ・ステークホルダーへの適切な情報開示と対話の促進	
ビジネス Business	・経済的成長とサステナビリティ活動の両立	  

3. 今後について

今後につきましては、サステナビリティ委員会を主体として、マテリアリティに関する具体的な取組みと評価指標（KPI）を定め、定期的なモニタリングを行ってまいります。また、マテリアリティについては、定期的に見直しを実施してまいります。

以上